

発行／広島県印刷工業組合

発行人／中本 俊之

広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954

URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



第13回 2017 印刷産業夢メッセ盛大に開催

セレモニー 挨拶等

全印工連フォーラム開催

全印工連会長挨拶

各委員会の委員長報告

福山支部だより

事務局だより

「KKRホテル広島」に於いて最後となる 「第13回 2017印刷産業夢メッセ」開催

毎年恒例の夢メッセが、10月20・21日に第1回から今回までお世話になった「KKRホテル広島」での最後の開催が行われた。

「KKRホテル広島」は、広島県印刷工業組合の会議・セミナー・研修・懇親会等幅広く便利に利用させていただいた。

その会場が無くなると思えば何か淋しい気持ちになる。少々の無理は聞いてもらえて本当にお世話になった。何時から利用したか定かではないが、随分前からだと思う。

組合員の皆さまもいろいろ思い出があると思いますが、次回(12月8日(金))のセミナー、拡大理事会が最後となる予定です。

ありがとう「KKRホテル広島」、感謝！

第13回 2017印刷産業夢メッセ盛大に開催!!



「今日・明日・未来、そして、夢を語り合う情報の場、印刷産業夢メッセも『2017印刷産業夢メッセ』で13回目となり、基調講演1日目、全印工連 白田真人会長による「業界展望と印刷組合（事業者団体）の存在意義を考える」に約180名が、また、2日目、親子をつなぐ学びのスペース「リレイト」代表 中桐万里子氏には「七代目が語る二宮金次郎」～激動の時代を生き抜く秘訣～に約210名が参加、白田会長は、印刷組合の存在意義を考えたときに、守るべき伝統や組織力と挑戦すべき新事業がおのずと見えてくる。1社では出来ない課題も、組織力により解決へ繋げられる印刷組合とはを講演。中桐講師は二宮金次郎（尊徳）の7代目の子孫。薪を背負って本を読む像でおなじみの二宮金次郎ですが、それ以上のことを軽妙に分かりやすい話し方で聴講者の心を捉えた講演でした。皆さん大変参考になったと思います。

さらに、メーカー・ベンダー様によるセミナーは、「経営者向け」「営業向け」「制作者向け」「印刷、製本技術者向け」「管理部門向け」「学生向け」と様々なセミナーでした。また、それぞれのセミナーの講師と食事を共にしながら語り合う座学等に、下表のとおり大勢の方が参加され、今後の情報化時代に対応すべく自社経営の方向性を見極める貴重な知識習得の場となったのではと感じております。更に、21日には印刷に興味を持ち未来の印刷人を目指していただくために学生さんに無料招待をし、多くの方にご来場していただきました。

このように、大きな成果を上げることができた夢メッセは、組合員の皆さまに入場券をご購入いただき参加されたからだと感じております。ありがとうございました。

おわりに、夢メッセ開催にあたり献身的に取り組んでいただきました実行委員会、県工組役員、事務局の皆さんのご協力に深く感謝を申しあげ、お礼のあいさつとさせていただきます。

2017印刷産業夢メッセ
実行委員長 中本 俊之

2017印刷産業夢メッセ申込者数

	テーマ		申込者数
10月20日(金)	基調講演：「業界展望と印刷組合の存在意義を考える」 全日本印刷工業組合連合会 会長 白田 真人 氏		184
	1階A 孔雀	キャノンが描くデジタル印刷の現在と未来	84
		設備延命による経営改善	60
		EQUIOS活用でワークスタイル改革	58
	1階B 白鳥	五感に訴える色彩表現	86
		収益改善は「見える化」から	41
		オフセット印刷の将来は？	85
	2階C 安芸	地震・水害に今や“聖域”はない	61
		多様化する印刷へのポストプレスアイデア	89
		話題の加飾印刷の国内展開状況のご紹介	46
10月21日(土)	1階D 末広	時代はSONORAへ！	30
		レーザー加工で始めるオンデマンドビジネス	56
		見る人を引きつける「高色彩プロセス印刷」	44
	座 学 (交流会)		123

	テーマ		申込者数
10月21日(土)	基調講演：「七代目が語る二宮金次郎」～激動の時代を生き抜く秘訣～ 親子をつなぐ学びのスペース「リレイト」代表 中桐 万里子 氏		219
	1階A 孔雀	提案営業の本質をさぐる！	59
		製版工程改革の最終章！「完全無処理 CTP」の活用	40
		無限に広がる手作業による製本技術	51
	1階B 白鳥	地域・社会で選ばれる企業となるために	100
		ドローン、VR。新しい映像表現の可能性	88
		今さら聞けない Hint De Seminar !	56
	2階C 安芸	間違いだらけのフォント選び	73
		ITの融合で変わるコミュニケーション戦略	55
		高付加価値印刷への一工夫	87
10月21日(土)	1階D 末広	目的目標に対してのチーム作りとコミュニケーション向上体験	58
		「品質」が握る印刷会社の未来	112
		印刷の役割、チカラを考える	93
	座 学 (交流会)		147

第 13 回 2017印刷産業夢メッセ盛大に開催 !!

— KKR ホテル広島於いて最後の夢メッセ —

今年も 10 月 20 日 (金)・21 日 (土) の 2 日間、KKR ホテル広島では最後となる「第 13 回 2017 印刷産業夢メッセ」が参加申込者延べ約 2,300 名で開催された。

初日、午前 9 時 30 分からオープニングセレモニーが、来賓・実行委員会役員他多数が出席し、細川副理事長の司会で行われた。

はじめに中本俊之実行委員長挨拶、続いて来賓の全印工連 臼田真人会長、セミナー参加企業代表(株)メディアテクノロジージャパン 木谷浩代表取締役社長の祝辞があった。

引き続き、藤嶋克則富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株)常務執行役員、大塚泰文岡山県工組理事長、藤田良郎山口県工組理事長、岩橋弘道副実行委員長、喜瀬清理事顧問、岸本均也相談役が加わり、ファンファーレと同時にテープカットが行われ、「2017 印刷産業夢メッセ」が幕を開けた。

午前 10 時 30 分から基調講演、臼田会長の「業界展望と印刷組合（事業者団体）の存在意義を考える」に約 180 名の聴講者が参加、組合の有り方について講演された。

午後からソリーションセミナーが 4 つの会場で 12 テーマが行なわれた。セミナー終了後、約 130 名が一堂に会して座学が行われ、講師とビールや酒を交わし

ながらの意見交換で歓談した。

2 日目は、中桐万里子氏（親子をつなぐ学びのスペース「リレイト」代表）の基調講演「七代目が語る二宮金次郎 ～激動の時代を生き抜く秘訣～」に約 210 名が聴講。

午後からは、前日と同じく 4 つの会場で 12 のソリーションセミナーが行われた。

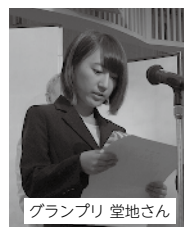
引き続き、座学は約 150 名の参加で大盛況。開始時に今回の夢メッセ開催告知ポスターの上位入賞者の表彰が青年部の高山さんの司会であり、その後乾杯に移った。会場は熱い拍手で沸いた。引き続き、座学は約 150 名の参加で盛況。

今回の夢メッセ開催告知ポスター上位入賞者

グランプリ賞 堂地 桃未さん アート印刷(株)
準グランプリ賞 水内 淳 氏 広島印刷(株)
準グランプリ賞 加藤 綾菜さん 比治山短期大学部

なお、今回も広島県内の大学・専門学校の学生が描いた「広島平和ポスター」15 作品の展示を行った。昼食・休憩時間などには大勢の人達でにぎわったり、学生さん達も今までになく大勢の参加があり好評でした。

皆さまのお陰で全日程が大盛況で幕を閉じた。



グランプリ 堂地さん



準グランプリ 水内 氏



準グランプリ 加藤さん



司会の青年部 高山さん

—— 真心で奉仕して 69 年 ——

総合印刷 **KPO**

- 折り込みチラシ
- 高級カラー印刷
- OA 印刷
- 簡易印刷
- 自費出版、etc.

より速く、より美しく…アイデアから印刷まで。

(株) 呉精版印刷

〒737-0822 広島県呉市築地町5-4
TEL(0823)22-5011(代) FAX(0823)22-5027
E-mail:k_seihan@ms6.megaegg.ne.jp

おいしいの〜安芸太田町

安芸太田町 勝手に観光大使 大倉啓司

有限会社 **加計印刷**

〒731-3501 広島県山県郡安芸太田町加計3444-1
電話 (0826) 22-0568
FAX (0826) 22-2325
E-mail:kakeinsatsu@blue.ocn.ne.jp

【中本実行委員長セレモニー挨拶】

チケットの販売協力に感謝!



世間はちょっと騒がしく、明後日は衆議院選挙の投票日、日経の平均株価も13日営業日連続上昇、そして広島カープはCSのファイナルステージと、なんかザワついてます。その中で第13回目の「夢メッセ」

を開催することができました。これもひとえにいつもお世話になっております、メーカー・ベンダーさんのご協力のもとに開催させていただきますことを、まずは御礼申し上げます。

私ども実行委員会は、1年間掛けてこの「夢メッセ」の準備をしてまいりました。今年も3本柱で、基調講演、ソリューションセミナー、そして座学を開催させていただきます。

毎年のことではありますが、3番目の座学でこのたびの開催告知ポスター、毎回5月に選考会を開いており、関係者様にポスター、そしてパンフレットを配布させていただいておりますが、アート印刷株式会社の堂地桃未さんの作品が優秀賞に選ばれて、採用させていただいております。そして、今回初めて学生さんからも応募がありました。これは、非常に嬉しいことです。今まで我々の組合員の中から選ばれておりますけれども、その中に学生さんの作品もあったということ、ぜひ来年以降も続けていけるように、我々もまた告知に

努めていければと思っております。

日本グラフィックデザイナー協会、JAGDA 広島支部のご協力をいただき、「広島平和ポスター展学生コンペティション2017」の入選作品を15点、今回も展示しております。今回は7月に行われました選考会へも参加をし、学生の平和に対する制作のコンセプトを聞いてまいりました。本当に学生さんの平和に対する熱い思いというものをしっかり聞くことができましたし、今日こうしてその入選作品を展示させていただいております。ぜひとも学生の熱い思いというものを汲み取っていただきたいと思います。

そして、40年間おりました組合事務所が10月11日に移転しました。南観音の方ですがぜひお立ち寄りください。

皆様のお陰をもちまして、チケットのほうも目標を上回りました。ぜひ参加をしていただく方に「来て良かった」「学びの場として良かった」というように言っていただけるように頑張っていく所存でございます。

最後に、今日は朝早くからこのオープニングにご参加をいただき誠にありがとうございました。そして、長年大変お世話になりましたここ「KKRホテル広島」がこのたび閉館されます。従ってここでする「夢メッセ」は最後ということになります。そういった意味も込めてこの13回目の「夢メッセ」、我々にとっても記憶に残るそういった「夢メッセ」としていければと思っております。最後まで皆様のご協力のほど、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。



【臼田真人全印連会長挨拶】

一致団結の力が明日の製造業におけるスマートファクトリー化!



実はこの「夢メッセ」にお招きいただくのは3回目、いよいよ3年目、この夢メッセが13回目を迎えましたこと、またこの「夢メッセ」開催にあたりましては、広島県印刷工業組合の皆様、そして中国地区印刷協議会、そして中国印刷機材協議会の方、またメーカー・ベンダーの皆様のお力があってこの開催だと思っております。まずは皆様の力を一つになったこういった開催、こういった素晴らしい会を開催されましたことを心より敬意を表する次第でございます。

今、中本理事長からお話がありましたが、この場所が今回で最後、記念すべきファイナルということでございます。私どもがその記念すべき日に、またこの後、基調講演をさせていただきますが、本当にありがたく

思っております。

皆様におかれましては、いま国のほうは皆様もお聞き及びの方もいらっしゃると思いますが、第4次産業革命。

これは製造業においては、スマートファクトリー化という言葉で叫ばれております。我々印刷業においては第4次産業革命というふうには実施していくのか。またスマートファクトリー化というのか、そういうものをどのような形で取り込んでいくのか、本当に直近の課題になってきます。まさにこの中国地区におかれましては、皆様的一致団結の力が明日の製造業におけるスマートファクトリー化、本当にぎっかけや推進力に変わっていくのではないかな、私はそのように確信しております。ぜひとも、今日明日の2日間が、ここにご参加いただく方々にとって大変実りのあるそういった時間になりますので、これを祈念に私の挨拶に代えさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。

【木谷 活(株)メディアテクノロジー代表取締役社長祝辞】

いろいろな「つながり」を大事に！

この 13 回続きました「夢メッセ」の開催、先ほど臼田会長のおっしゃったように、本当に最後の最後の KKR での開催になります。力を入れてやりたいと思います。



私ごとですが、昨晩は仙台から広島に入りました。仙台で仕事をしておりましたが、楽天の盛り上がりはすごいですね。広島に来ると広島カープの盛り上がり、セミファイナル 4 チームの親会社を考えてみて下さい。自動車会社そして IT、大きな時流の中で鉄道と新聞がちょっと苦戦していますが、やはり会社自身、また親会社も含めてイノベーションがさせているのではないかと思います。

広島カープのように人材育成は本当に学ばないといけないところだと思いますが、イノベーションというのは IT 企業が野球でこれだけ躍進しますように、何らかのヒントが…。やっぱり IT を使いこなさないとスポーツも勝てないようだとすると、我々印刷業界も IT をとにかく活用して、それぞれがナンバーワンになっていくような個性を持ってやっていきたいなと思っています。

中本理事長は、昨年は「人が真ん中」今回は「つながり」ということで、今日田会長もおっしゃいましたが、コネクテッドインダストリーズ、ハノーバーで世耕大臣が日本のあるべき姿ということでコンセプトを打ち出されました。3 つです。人と機械とシステムとの協調、いわゆるつながり。もう 1 つは国家間、企業間、そして世代間とのつながりをもって課題を解決する。IT を使って人材育成をする。これは、今回の「夢メッセ」のテーマと本当に合致しています。我々出展業者としても、お客様とのつながりをこれからどんどん深めていくためには、ちょっと CSR に問題のある会社も報道されていますけれども、やはり真実、一番大事な真実な情報等を皆さんに提供して、そこのお客様の課題解決のために役に立つというのが、我々出展業者の心意気だと思っていますし、今後これをずっと続けていこうと思っています。さらに「夢メッセ」で、今回共に学び、共に発展してくというスローガンの中でこれから来年 7 月 26 日、IGAS が来ます。「夢メッセ」でこういう形のセミナーでソフト的なお話しをして、我々としては IGAS で実践する。実践する機器を見ていただくという形のストーリーにつなげていきたい。ですから夢をつなぐということが、会社にとっても我々にとっても一番重要なことで、夢を共有して夢をつなげる「夢メッセ」で本当にありたいなと思っていますので、この 2 日間よろしくお願いします。



TOYOINKGROUP

私たち東洋インキグループは、
『目に見える科学』で人々の生活に貢献いたします。

東洋インキ中四国株式会社

〒730-0015 広島市中区橋本町10-6 広島 NSビル 11 階
Tel: 082-511-3411 Fax: 082-511-1601
www.toyoinkgroup.com

Visible Science for Life

東京インキの印刷関連機材。

H液プロテックシリーズ
ジャイロクロス(自動洗浄布)
明治ブランケット、帯電防止剤

広島営業所 / 〒732-0827 広島市南区稲荷町5-18 三共稲荷町ビル8F TEL (082) 568-4400
本社営業部 / 〒114-0012 東京都北区王子1-12-4 TEL (03) 5902-7625
全国販売網 / 札幌・静岡・名古屋・大阪・高松・福岡

【2017全印工連フォーラム in 熱海】

10月6日(金)13時より全国から約300人超の参加で熱海の後楽園ホテルに於いて、「2017全印工連フォーラム in 熱海」が開催された。13時から、各委員会(9委員会等)が別々の会場で、15時15分からは全員が集まり全体会議が17時まで開催された。

【全印工連 臼田真人会長挨拶】

「組合はお互いに
情報共有・情報交換できる場」

皆さん、ようこそこの熱海にお越しくださいました。

今日お集まりの300名の皆様を始め、全国組合員の皆様には、全印工連事業におきまして多大なご理解、そしてご尽力賜り、この場を借りて心より感謝申し上げます。

さて、今政府に「人生100年時代」、この構想会議がスタートしたようです。先だっても「人づくり改革」ということをテーマに、イギリス・ロンドンのビジネススクールの教授が、この先100年、人生100歳生きますよという話をされたようです。その中で出た話ですが、今、日本の10歳の子ども達が107歳まで存命する確率が、50%だそうです。これはもうまさに私達の高齢化が加速度をつけて、そして生産労働人口がどんどん益々減っていく。私たちが与えられているこの経営環境の中でも、もうすでに人手不足が始まっているかもしれません。50年、100年、遠い未来を予測することは非常に難しいです。face to face、距離は近づいています。すぐそこに来る未来、そして経営のヒントをお互いに情報共有・情報交換もできる、そういった場にさせていただきたく、皆様にお集まりをいただきました。

今私どもの全印工連が取り組んでいる事業、非常にたくさんあります。その中でも私が常日頃、組合の事業の三本柱、1つ目は連帯、2つ目は共済、そして3つ目は対外窓口です。この対外窓口は、日頃メディアの中で報道されているとおり、全国各地における官公需取引の改善、特に、今年度は知的財産権の取り扱いに関するご案内、こちらを国の中小企業に対する基本方針、これを閣議決定していただきまして、実は印刷産業としては我々の財産権を守る大きな一歩を踏み出せたということです。

ただこれはまだその大きな一歩、扉が開かれたばかりで、これを実際に私たちの財産として手中に収めるには、改めて新たな法律・新たな制度、これを皆さんと共に理解し、そしてそれをしっかりと各地域で運用していくことが非常に重要になります。この件は、先程の理事長会で、さまざまなご意見ご要望を寄せていただきました。

官公需取引でも協議会の皆様にもご協力をいただきながら、速やかに適宜に全国の皆様に知的財産権の取り扱いに関するご案内、そしてセミナー等を準備して



まいりたいと思います。それ以外にも、様々な官公需取引の改善点、今後も全印工連は皆様からのご要望とこれに対して然るべき機関、しっかりと対外窓口としての役割を果たして参りたい、そのように思っております。

実は、私が尊敬しますこの業界の先輩ですが、その方が「臼田君、組合っていうのはね、対話と対比だよ」と、教えてくださいました。これは、やはり中小・小規模事業者が1社では集めきれない情報、ここを組合という場、この場においてさまざまな情報をお互いに交換することで自分の立ち位置がわかる。まずは自分の立ち位置を知ることです。「そして次なる第一歩を踏み出すためにも、この仲間達としっかりと手を組み情報交換をしながら、自分が次の一手、次の一歩を踏み出すための、これはホニャララ総研や何かじゃ教えてくれないよ、リアルな情報は組合からだよ」まさに私はそのとおりだと思います。

この組合の皆様から教わったことをやはり次の一手に置き換えていく。これこそが、この組合における「連帯」ではないでしょうか。ぜひとも1社では到底叶わない、1社では解決できない問題も、全国およそ5,000社の組合員の皆様、改めてこの全印工連というプラットフォーム、一丸となって問題解決にあたり、そして、将来に向けて、やはりこの後この産業にこの業界に入りたい、この産業で働きたいと思う若い諸君を迎えるための準備を皆さんと共にまいりたい、そのように思います。

この後、それを実現すべく各委員会報告をさせていただきます。それを各地域、各社に持ち帰っていただきご活用いただきたい。また、その上でさまざまなご意見またご要望等ありましたら、どしどしと全印工連へお寄せいただきたいと思います。その皆様の一つひとつのアクション、一つひとつのお言葉が、また未来への全印工連の力に必ず変わっていくと私自身は確信しております。

引き続き、全印工連の皆様のご理解とご協力をお願い申しあげ、また、本日ご参集のメーカー・ベンダーさんを含めた皆様のご健勝を心より祈念申し上げ、私の冒頭の挨拶と代えさせていただきたいと思います。



【滝澤 産業戦略デザイン室委員長から】



産業戦略デザイン室は、三役会直轄という位置付けで、主に印刷産業の成長戦略ビジョンを考えるという委員会です。今年度の事業といたしましては、「全印工連としての広報戦略の立案と推進」、さらに「2025 計画に基づく全印工連事業の中長期のロードマップの検討」、そして「成長戦略に係わる各種政策提言の取りまとめ」また「仕様書の策定と積算フォーマットの研究」の事業に取り組んでいるところです。今これらの全てにおいて検討あるいは作業は進行している段階です。

もう一つ私どもの産業戦略デザイン室が主眼として重要な資料として、印刷業経営動向実態調査があります。この調査は、暮れにかけて毎年組合員の皆様をお願いしている調査で、目的とは「中小印刷業の経営動態、経営数値を的確に把握し経営戦略の決定に資するため」です。つまり、組合員の各社の皆さんが置かれている経営状況を、正しく私ども全印工連で把握をしまして、全印工連の各事業への反映並びに行政や議員連盟の先生方への要望の大切な裏付けとなるものです。先ほど、臼田会長の話で官公需あるいは知的財産に関する話がありましたが、ここ最近、自民党の国会議員の先生方で中小印刷産業振興議員連盟という議員連盟が作られました。全印工連からもその議員の先生方にもいろいろ要望をしております、また経産省を始めとした中央官庁にも我々の課題、そして行政にお手伝いいただくべきこと、あるいは議員の先生方にお手伝いをさせていただきたいことをお願いするわけですが、その時の大切な裏付けとなるものがこの私達の各社が置かれている現状の姿です。これが、1社でも多くの皆さんからご回答をいただいて、全印工連の組合員企業の経営状態はこうなんですという裏付けがないと、具体的な説得力に欠けるということになってしまふことは皆さんお分かりいただけるかと思います。

組合員企業の皆様にはもちろんこの調査へのご協力をぜひお願いします。

【福田 経営革新マーケティング委員長から】



経営革新マーケティング委員会は主に4つのテーマで活動をしています。1つは事業承継の支援、もう一つは経営イノベーションの支援、あと、マーケット創造の推進、また経営情報の発信という事業を展開しておりますが、本日はその中の2つのことについて、お話をします。

1つは、事業承継支援センターです。事業承継は経営の重要なテーマであります、実は2016年に倒産あるいは廃業といった日本中の企業で、これは印刷業だけではなく38,000社あります。このうち倒産をしたという会社は8,000社です。30,000社は、廃業という選択肢を取られたということです。当然、中小企業性の高い印刷業におきましてはもっと傾向は顕著なのではないかと思えます。また、注目すべきは、この30,000社の廃業された会社の半分以上が黒字企業だったということです。ですから、廃業された会社で適切な事業承継あるいはM&Aといったしっかりとした情報が行き届いていれば、こういった廃業といった選択肢にはならず、幸せなハッピーリタイアといった選択肢もとれたのではないのかなということです。事業承継支援センターには、半年ですぐに40件近くのお問合せがありました。

続きまして、共創ネットワーク通信の運営・廃止・拡大ですが、全国4,000社に我々のいろんな新製品ですとか会社の案内、PRそういったものをメルマガで配信するというサービスです。また、この配信されたメールは、共創ネットワーク通信の専用ページ、全印工連のホームページの中にありますが、この中にメルマガにリンクする形で詳細にアーカイブがされて保存をされております。皆さんぜひメールを見ていただきまして、また今回カラー化に伴いましてプラス検索機能も付加されておりますので、全国のまだホームページをお持ちでないような組合員の皆様にもホームページ代わりに使っていただけるといったようなメリットもございます。

（他の委員会については次号にて掲載予定）

化学で彩りと快適を提案する

DICグラフィックス株式会社は、Color & Comfort by Chemistryという経営ビジョンのもと、化学の力で暮らしに彩りをそえ、より快適な社会づくりに貢献していきます。



Color & Comfort by Chemistry

DICグラフィックス株式会社

"環境対応型枚葉インキ"

SAKATA INX™

Digital Ecolure

J ジェイプライド PRIDE

印刷 現場対応+環境対応+and more

Speedy

Easy

新聞発の樹脂ワニスでセット時間の短縮を実現し、裏移りを抑制!!

安定性と作業性を両立

Beauty

幅広い印刷条件に適合し、より美しい印刷品質を得られます。

Ecology

インキ配合から石油系溶剤を削減したインキです。

サカタインクス株式会社 中国支店

〒730-0826 広島市中区南吉島 2-3-57 TEL 082-248-0300

福山支部だより

夢メッセソリューションセミナーを終えて

10月21日(土)、夢メッセの第2日目の3時限目。福山支部価値組委員会としてソリューションセミナーを1本担当させていただきました。

「これからの印刷会社の仕事はコレだ! - 印刷の役割、チカラを考える - 」

仕事として日常的にやっていると、とかく忘れがちというか見えにくくなっているかもしれない自分たちの「お仕事」。でも、実は印刷物ってけっこうたくさんあるし、私たちの生活の中でとても大切な役割を担っているし、伝えるチカラを持っている。そういったことを自分たちの言葉で“ちゃんと”を伝えよう!と担当チームを中心に組み組んだセミナーでした。準備を真摯に取り

組み、量を積み重ねた分だけ良いものに仕上がるからと、みんなでワイガヤしながらめっちゃ練習しました。受講してくださった方たちのココロに少しでも響いていたら嬉しいですし、この経験が次に生きていくものと思っています。ありがとうございました。

(近江)



事務局だより

年末組合融資のご案内

平成29年の年末組合融資を取り扱います。ご融資ご希望の方は県工組事務局までご連絡ください。

連絡先 県工組事務局

TEL 082-293-0906

融資条件は次のとおり

- ・ 融 資 額 : 100万円
- ・ 申込締切日 : 11月6日(月)
- ・ 融資予定日 : 12月4日(月)

セミナー開催のお知らせ

環境労務委員会では、「知らなかったでは済まされない労働法と労働基準法改正案」セミナーを開催します。

12月8日(金) 13時30分より約2時間

場所 : KKR ホテル広島 (この場所では最後の予定)

講師 : 特定社会保険労務士 小倉 絵里 氏
(全印工連環境労務委員会特別委員)

◎ 組合の動き

10月	4日	夢メッセ第8回三役会議 第2回支部長会議	KKRホテル 広島
	6日	2017全印工連フォーラム	静 岡
	11日	広島県工組・広島印刷会館引越	南観音
	20日 21日	2017印刷産業夢メッセ開催	KKRホテル 広島
11月	8日	常任・拡大理事会、 夢メッセ集約会議	KKRホテル 広島
	9日	印刷関連業界親睦ゴルフ	広島安佐GC
	10日	中国地区事務局研修会	広 島
	16日	常任役員会、理事会、情報交流会	東 京
	17日	ダイバーシティ推進室委員会 広島県印刷工業組合 青年部会創立30周年記念式典	東京 ホテル グランヴィア 広島

竹末洋紙株式会社

良い紙に夢を加えて

洋紙一般・ファンシーペーパー・板紙・封筒
日清製紙・イムラ封筒代理店

本 社 〒733-0833 広島市西区商工センター6丁目5-9 TEL (082) 277-4433・FAX (082) 278-2070
e-mail: takesue4433@urban.jp
千代田倉庫 〒731-1531 広島県山県郡北広島町川井字岡田 TEL・FAX (0826) 72-6626